

## インフルエンザ流行情報について（第2報）

### ●インフルエンザ流行情報

本県における2023年第37週(2023年9月11日～9月17日)のインフルエンザの定点当たりの患者報告数は**6.73(前週 4.23)**となり、**前週から2.50増加しました。**

保健所管内別では、水戸市保健所管内(10.83)が最も高く、次いで日立保健所管内(9.36)、つくば保健所管内(8.33)となっております。県民の皆様には「手洗いの励行」、「咳エチケットの実践」、インフルエンザの予防をお願いいたします。

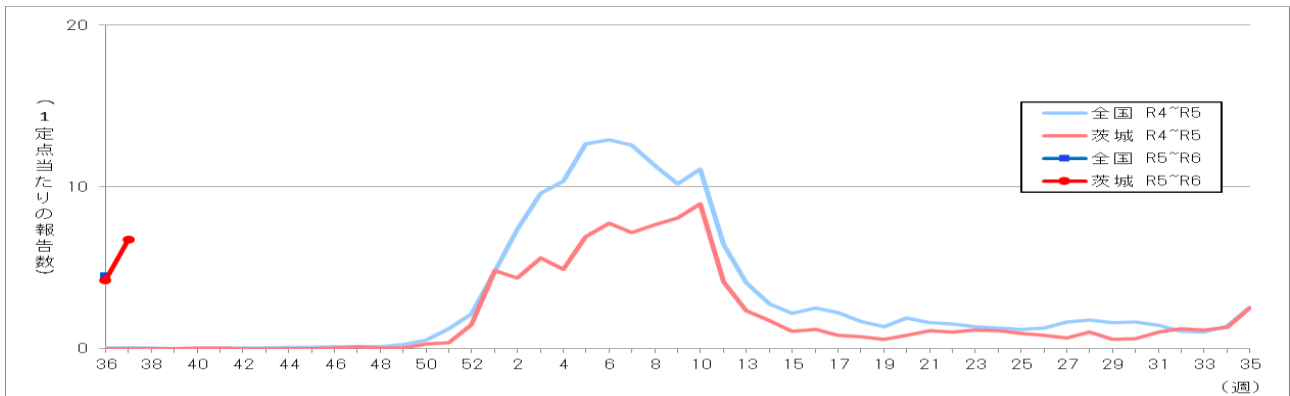
また、インフルエンザ流行情報および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、感染症情報センターのホームページに掲載し、原則毎週木曜日に更新しています。

なお、値は速報値のため、今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

#### 【茨城県感染症情報センターホームページURL】

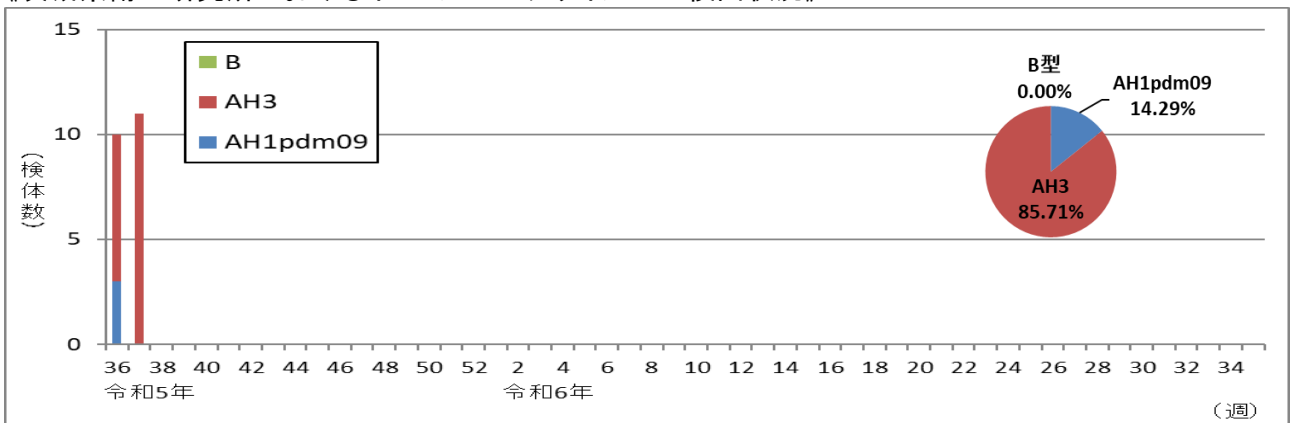
<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

#### 感染症発生動向調査(定点当たりの患者報告数の推移)



#### 《茨城県衛生研究所におけるインフルエンザウイルスの検出状況》

令和5年36週(9月4日)～



#### インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 定点当たりの患者報告数が**基準値(注意報: 10 警報: 30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において定点当たりの患者報告数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。  
**警報**：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。  
なお、警報の解除は終息基準値（10）を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

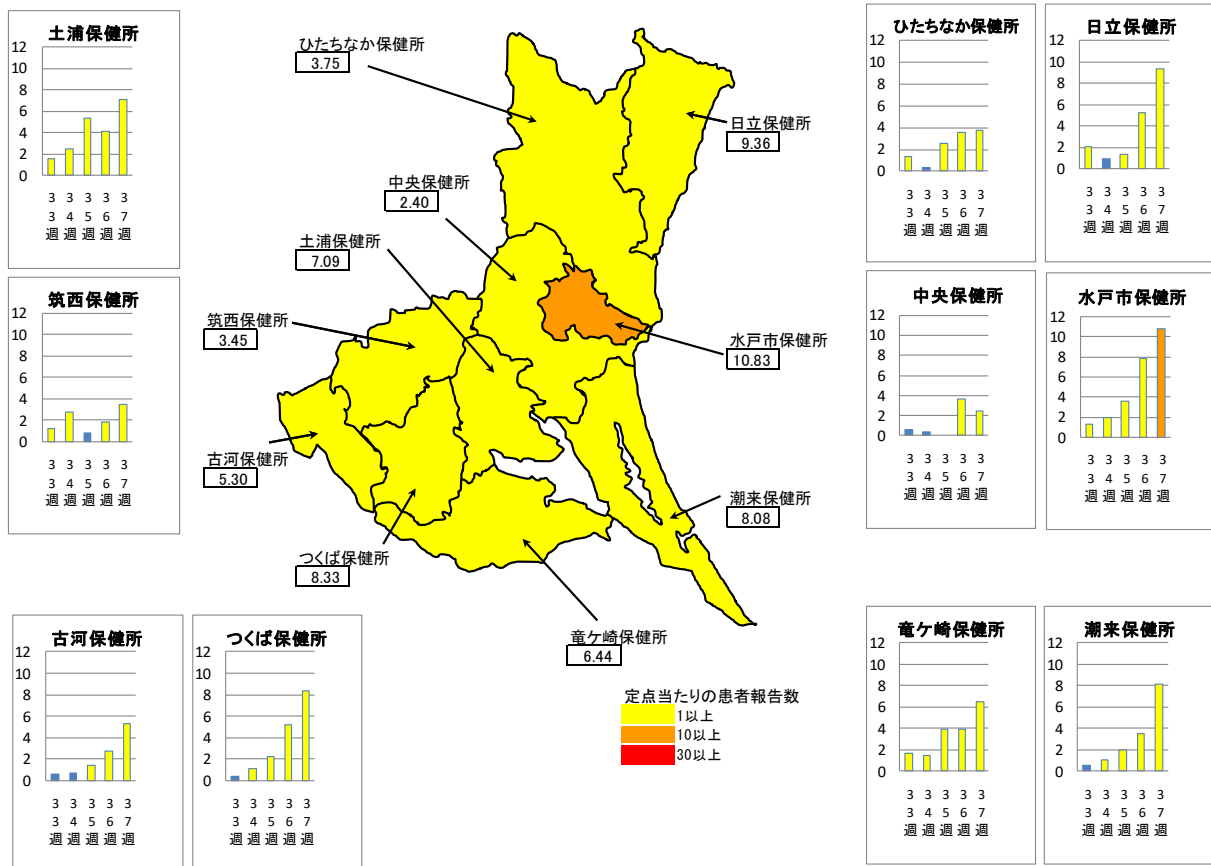
保健所	調査期間： R5. 9. 11～R5. 9. 17 (第37週)		
	定点数	患者数	定点当たりの患者報告数※
中央	5	12	2.40
ひたちなか	16	60	3.75
日立	11	103	9.36
潮来	13	105	8.08
竜ヶ崎	16	103	6.44
土浦	11	78	7.09
つくば	15	125	8.33
筑西	11	38	3.45
古河	10	53	5.30
水戸市	12	130	10.83
県全体	120	807	6.73

・ 定点当たりの患者報告数が1.0を超えると流行期に入ったと判断します。

$$\text{※インフルエンザの定点 当りの患者報告数} = \frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数 (県内に120医療機関[令和5年9月17日時点])}}$$

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

2023年第37週（9月11日～9月17日）および過去4週間のインフルエンザ流行状況



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

## 茨城県のインフルエンザによる入院患者の概況

期間(報告週) 2023年37週

(1)入院患者の届出数

年齢別 \ 期間		9/4~9/10 (36週)	9/11~9/17 (37週)				9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計 ※1
入院患者数 ※1		17人	3人				20人								20人
年齢別内訳	1歳未満														
	1~4歳														
	5~9歳														
	10~14歳														
	15~19歳														
	20~29歳														
	30~39歳		1人				1人								1人
	40~49歳														
	50~59歳	4人					4人								4人
	60~69歳	4人					4人								4人
	70~79歳	4人	2人				6人								6人
80歳以上	5人					5人								5人	

※1 基幹定点医療機関(県内13か所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

※ 2023~2024シーズンは2023年1週(9/4~9/10)からスタートしています。

(1)入院患者の週別推移(全国)

年齢別 \ 期間(報告週)		2023年36週					9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計 ※2
入院患者数 ※2		197人					197人								197人
年齢別内訳	1歳未満	11人					11人								11人
	1~4歳	20人					20人								20人
	5~9歳	31人					31人								31人
	10~14歳	12人					12人								12人
	15~19歳	2人					2人								2人
	20~29歳	7人					7人								7人
	30~39歳	1人					1人								1人
	40~49歳	2人					2人								2人
	50~59歳	14人					14人								14人
	60~69歳	19人					19人								19人
	70~79歳	24人					24人								24人
	80歳以上	54人					54人								54人

※2 基幹定点医療機関(約500カ所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

《備 考》

## インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

### ◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

#### ☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしない  
ことが大切です



#### ☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は  
鼻や口をおさえましょう  
マスクをしましょう



#### ☆予防接種

### ◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われてい  
ますので、その間は外出を控えましょう。



茨城県感染症情報センター

(茨城県衛生研究所企画情報部)

TEL 029-241-6652